学校番号	３１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究 （文系・英語）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「精選古典探究」　（第一学習社）						
副教材等	新訂版常用国語便覧　（浜島書店） 新精選　古典文法　三訂版　（東京書籍） 読んで見て聞いて覚える重要古典単語３１５　四訂版　（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生までに学習した文法事項を踏まえ、課題に対して自ら考え、周りの人と協働して学びましょう。
・古典の文章から，言語感覚を磨き，知識と教養を身に付け，豊かな感性や情緒を身に付けましょう。
・古典学習の基礎は音読です。内容がつかめるようになるまで何度も音読しましょう。
・わからない語句の意味は授業前に調べて臨んでください。
・板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや気づいた点などをノートに記入しましょう。
・授業後は、内容を振り返ってわからなかったところを復習しましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本と中国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	保昌にまつわる複数の文章の読み比べをもとに、保昌の人物像とその伝承の在り方について考えを深める。 ［教材］宇治拾遺物語 『袴垂、保昌に会ふ事』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読]文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉えている。 c：本文の叙述や表現に即して粘り強く説話を読み、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・日記的章段を読んで、作者と中宮定子との関係性を読み解くとともに、当時の宮廷生活に関する理解を深める。 ［教材］枕草子 『雪のいと高う降りたるを』	a：我が国の文化の特質や、外国の文化との関係について理解を深める。 b・[読]文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：学習の見通しをもって日記的な随筆の章段を読み、進んで登場人物同士の関係性を読み解こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	漢詩の表現や技法への理解を深め、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを通して考えを広げる。 ［教材］ 『責子』	a：漢詩の構成・展開のしかたについて理解を深める。 b[読] 漢詩特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えている。 c： 全体の構成に留意しつつ、詩にこめられた作者の思いや、詩に描かれた人物の思いを進んで読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉える。 ［教材］源氏物語 『葵上の出産』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b：[読]文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c：描写や表現に着目し、登場人物の心理について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
二学期	歌論という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ［教材］無名抄 『深草の里』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c：描写や表現に着目し、登場人物の心理について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・歴史物語の列伝に記載されたさまざまなエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿に触れる。	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

	［教材］大鏡 『菅原道真の左遷』	・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとしている。	小テスト	パフォーマンス課題	振り返りシート
	漢詩に表れる表現の特色について理解を深める。 ［教材］ 『石壕吏』	a:漢詩に表れる表現の特色について理解を深める。 b:[　読　]作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。古典の作品や文章などに表れているものの考え方を理解する。 c:・作品の復元作業に積極的に取り組み、詩人が創作をする際の考え方を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
三学期	・王朝文学の系譜に連なるさまざまな物語の中から、特異な設定の作品を読んで、古典への興味を広げる ［教材］とりかへばや物語 『父大納言の苦悩』	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする b:[　読　]作り物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間